

平成29年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙 2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
38	福島県立船引高等学校	全日制

I 期選抜

大学科 小学科	募集 定員枠	志願してほしい生徒	選 抜 資 料				備 考
			志願理由書	調 査 書	面 接	そ の 他	
普通科	45% 程度	<p>本校では、教育理念である『船引高校は「学びの場」であり「社会人となるための訓練の場」である』を具現化すべく、学習活動、部活動、ボランティア活動等を盛んにすることで、地域社会に貢献できる有能な人材を育成したいと考えている。よってI期選抜においては、次の1、2、3をすべて満たす生徒を求める。</p> <p>1 将来の目標を明確に持ち、その実現に向かって地道な努力を継続できる者。</p> <p>2 学校生活や進路に関して、保護者と十分な話し合いがもたれており、保護者から積極的な支援が受けられる者。</p> <p>3 次のI・II・IIIのいずれか1つの型に該当する者。</p> <p>I型；基本的生活習慣が確立されている者で、生徒会活動やボランティア活動を行うなど、自らの能力向上に積極的であり、他の生徒の模範となるよう努力できる者。</p> <p>II型；部活動の実績が顕著、もしくは部活動に取り組む姿勢が優れており、本校入学後、所属する部活動において、積極的かつ継続的に活動する決意のある者（ただし、本校に設置されている部活動のうち指定された部を希望する者に限る）。</p> <p>III型；国公立大学などの四年制大学及び高等看護学校などの医療系上級学校への進学を志し、本校の進学コースで学ぶ強い決意のある者で、次のいずれかに該当する者。</p> <p>A；各教科の成績が優秀で、学習習慣が身に付いており、本校入学後も引き続き積極的に学習に取り組める者。</p> <p>B；英語検定、漢字検定、数学検定いずれかの検定の上位の級を取得している者。</p>	<p>本校を志願する動機・理由、本校が提示した「志願してほしい生徒」のI・II・III型の該当項目に対する具体的な活動内容や実績、本校で特に取り組みたい活動や学びたいこと、将来への抱負を記入する。</p>	<p>「各教科の学習の記録」は135点満点、「特別活動等の記録」は55点満点とし、合計190点満点とする。</p>	<p>個人面接を実施する。</p> <p>1 パーソナルプレゼンテーション（「志願してほしい生徒」のI・II・III型の該当項目に対する、自分の活動の実績、及び高校生活における目的意識などについて自己アピールを行う）</p> <p>2 志望の動機、将来の進路、保護者との話し合い、I・II・III各型に関する質問等</p> <p>面接については、段階評価する。</p>	<p>I型並びにIII型； 作文を実施する。 与えられた表題に対し、自分の意見等を600字程度でまとめる。 作文については、段階評価する。</p> <p>II型； 作文を実施する。 与えられた表題に対し、自分の意見等を600字程度でまとめる。 作文については、段階評価する。 部活動に関する実技を実施する。 実技については、段階評価する。</p>	<p>年齢20歳以上の志願者については調査書提出を免除する。</p>

平成29年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙 2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
38	福島県立船引高等学校	全日制

Ⅱ期選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	面 接		
普通科	(120)	5教科とする（傾斜配点は実施しない）。	「各教科の学習の記録」は195点満点、「特別活動等の記録」は55点満点とし、合計250点満点とする。	個人面接を実施する。 面接については、段階評価する。	同等とする。	年齢20歳以上の志願者については調査書提出を免除する。

Ⅲ期選抜

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は135点満点、「特別活動等の記録」は55点満点とし、合計190点満点とする。	個人面接を実施する。 面接については、段階評価する。	作文を実施する。 与えられた表題に対し、自分の意見等を600字程度でまとめる。 作文については、段階評価する。	年齢20歳以上の志願者については調査書提出を免除する。